

【学 校 目 標】

◆ 進んでよく考える子ども

◆ 力を合わせてやりぬく子ども

◆ 健康で明るい子ども

【学校経営の重点】

(1) 学力・体力の向上

(2) 豊かな心の育成

(3) 家庭・地域との連携

(4) 未来を「生き抜く力」の育成

改善の視点1

確かな学力の定着

- 全国学力・学習状況調査（平均正答率を北海道平均との差7ポイント以内、無回答率5%以下）と苫小牧統一学力検査（前年度比2ポイントUP）
- チャレンジテスト（目標：全道平均以上）
- 個別最適・協働的な学習の充実に向けた授業改善

改善の視点2

体力の向上と健やかな体の育成

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果分析に基づいた体力向上プランの作成・実施
- 教科体育（授業）の改善
- 新体力テストの全校での実施と取組による体力の向上
- 基本的な生活習慣の定着、生活習慣の改善に向けた取組の充実

改善の視点3

豊かな心の育成

- 考え、議論する道徳の指導の充実
- 環境整備・清掃指導の充実
- あいさつなどの日常的な習慣・礼儀の徹底
- いじめ・不登校の未然防止と迅速、的確な対応
- 教員が児童の模範となる行動等の確立

改善の手立て1

- ◎ICTの効果的な活用による個別最適・協働的な学習の推進（継）
- 研修部によるモデル授業提示と全学級での研究授業（継）
- 「けてぶれ学習」を含む家庭学習の推進（継）
- 学校教育指導訪問時の授業公開と研究協議（継）
- チャレンジテストの全学級での授業内実施とその結果分析（継）
- 並行読書の充実と学校図書館司書の積極的活用（継）
- 学習の方法やルールの学校・エリアでの統一《A9》（継）

改善の手立て2

- ◎体育専科の活用による運動量と「課題提示」「振り返り」のある体育授業の改善（継）
- どさん子元気アップチャレンジへの参加（継）
- 体力テストの全校実施と学年・個別の目標設定（継）
- 体力手帳の活用、体力テスト掲示等による啓発推進（継）
- 早寝早起き朝ご飯運動を推進し、朝ご飯摂食率90%以上を目標（継）

改善の手立て3

- ◎異学年集団等による活動の推進（継）
- 参観日での全学級道徳授業の公開（継）
- 清掃指導の徹底による環境美化意識の醸成（継）
- 挨拶の励行と指導の徹底（継）
- 教員・児童の時間厳守の徹底（継）
- 教員の服装、言葉遣い等への留意（継）
- 読書の充実により情操豊かにするため親子で家読の推進〔親子読書の取組とその展示等〕（継）

評価方法1

- 「目標」「指導」と「評価」の一体化した授業実践の検証と改善（研究協議による検証）
- 学校評価の児童アンケートによる検証（勉強したことがよくわかる80%以上）

評価方法2

- 児童アンケートによる運動習慣の評価と改善（休み時間にグラウンドや体育館で遊んでいる80%以上）
- 体力テストによる数値の把握と、課題のある種目の2回目実施による検証（全国平均と同等を目標値）

評価方法3

- 児童・保護者評価アンケートによる検証と改善（いじめ・友人関係95%、決まりを守る・挨拶ができる90%以上）
- 教職員評価アンケートによる検証（約束や決まりを守る70%以上）